

灯ろう作りについて



手作りの灯ろうが11月末のイベントアート&キャンドルフェスタで飾られます。その灯ろう作りについていくつか注意をお願いします

作り方 粘土は 板状にしてありますので 簡単に筒にまいて作れます

1 布の上の粘土を 布と一緒に しっかりと新聞紙を巻いた筒につけていきます
布と一緒に 初めだけでいい

2 一回りしたら 最後のところ重ねて 接着します
ドベ (ノリのような役割をします) を歯ブラシでこするようにつけてから
手で押さえて接着をしっかりとします (ここは大事!)

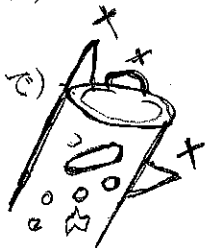


筒の周りに巻き付け終わったら いよいよ 穴を開けます

3 明かりのもれる穴を クッキーの型や串で開けます

- 穴と穴は 2センチほどあけて下さい (近いとこわれやすいです)
- あまり大きな穴は 良くないですが 穴の少ないのもいけません
- クッキーの型ばかりでなく 自分の好きな形も開けましょう
- ストローも使ってみましょう (粘土が詰まったら 棒で押し出します)
- どこから見ても 穴があいているように (まわしながら作るといいですね)
- 型で抜いたものを ドベを着けて押さえて 張り付けてもいい
- 飛び出したものや 上部に飛び出さないようにします (折れやすくなるので)

(名前を入れましょう)



穴を開け終わったら

4 筒ごと 置き場所に そっと持っていき 中の筒だけを抜きます (新聞紙はそのまま)

5 新聞紙をつけたまま しばらく置いて 後で 新聞紙も抜きます
新聞紙のままだと 乾燥の時に粘土が小さくなり ヒビが入るんです

お願い・・・

完成したものは 2日程は 風通しの良い日陰 (教室でいい) で乾かし、その後 さらに乾かして
最後は 直射日光にあてたら乾燥は十分です

初めから日光に当てると 光が当たった部分だけが早く縮まり変形の元となりますから注意!

日に当てる時は 時々回して 全体に当たるように
上から乾燥しますので 引っくり返して 上下とも乾燥を十分にします